

平成31年 第3回(定例会)

厚真町教育委員会会議録

1 開会

平成31年2月28日(木)午後2時30分

2 閉会

平成31年2月28日(木)午後4時50分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 佐藤 泰夫 伴 俊行 金光 えり 長門 茂明

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 木戸 達也 生涯学習課参事 宮下 桂

5 会議録署名委員の指名

(佐藤 泰夫)

(伴 俊行)

4 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 平成31年度教育費予算案について (資料2)

【質疑なし】

5 所管報告

学校教育グループ・学校給食センター

(1) 鹿沼 長門 茂明さんから、2月12日、ニラ7.1Kg 学校給食センターに寄贈。当日、もやしとニラの塩炒めで提供。2月14日、ニラ6.6Kg 学校給食センターに寄贈。当日、ニラとじゃがいものみそ汁で提供(子どもたちのリクエスト献立)。

(2) 第2回厚真町いじめ問題対策連絡協議会(2月20日開催)について (資料3)

(3) 2月21日に発生した地震の対応について

社会教育グループ

- (1) 第24回室内ソフトボール大会／2月12日（火）～13日（水）／スタードーム／6チーム
119名参加（昨年 11チーム 201名）
- (2) 読書感想文コンクール表彰式／2月16日（土）／総合福祉センター
大賞1点、最優秀賞5点、優秀賞6点、優良賞29点 計41点
（応募数 小学校2校 243点）
- (3) 放課後児童クラブ保護者説明会
2月25日（月）厚真地区／2月27日（水）上厚真地区

【質疑】

- 伴委員 : 放課後教室の開催事業で新しくスタッフを増員するがどういった理由か。
- 宮下参事 : 基本は放課後子ども教室は3名体制である。これまで募集してきたがなかなか人が集まらない。この春再任用職員が退職する。増員が必要となり、確実に来てくれる人材を見つけることができたので任用を考えている。
- 金光委員 : 放課後児童クラブの保護者説明会は、子ども園で行ったのか。
- 宮下参事 : 今回は中央小とゆくりの計2回。上厚真地区は厚南会館で行った。
- 金光委員 : 保護者の方には、本当に多くの方に足を運んでもらいたい。預ける側にも責任があると思う。全員の方に来てもらいたいぐらいである。
- 宮下参事 : 定期通信も出しているので、必要な情報はアナウンスしている。今回は午後5時半のお迎えの時間に合わせて行った。保護者を集めるのは大変なことである。今回はわりと来ていただいたほうではないか。放課後児童クラブは、全国的には現在公設民営のスタイルが多い。保護者会が自主運営を行っている自治体もかなりある。今後も工夫してやっていく。
- 伴委員 : いじめの認知状況調査を6月末に行っていて、6件とカウントされている。そのうちの何件かは保護者からである。その保護者が直接教育委員会に言ってきたのか。何をもっていじめが解消されたのかと考えるのがむずかしい。具体的に解決したかを確認したい。
- 木戸課長 : 認知調査の件については宿題にさせてほしい。
- 伴委員 : 金品の関係などは重たい問題だと思う。いじめが最大限ないよう学校や教育委員会が考えていかなければならない。
- 遠藤教育長 : 今後十分に情報収集しながら、いじめがなくなるように取り組んでいく。

6 議 案

議案第1号 厚真町立中学校に係る部活動の方針の制定について (資料4)

【質疑】

- 伴委員 : 7日のうちの2日休みなさいということか。
- 木戸課長 : 2日休むと累計で年間104日になる。アクションプランとは整合する。下限は年間73日である。

- 遠藤教育長 : 原則はあるがトータル年間104日の休暇をとりなさいという扱い。一定のガイドラインは学校が決めること。その際には、長期的な見通しを立ててることが必要。
- 金光委員 : スポーツ庁の想定と厚真町の部活動の方針が違うのではないかと。厚真町の子どもたちの活動を見ているとそぐわないような気がする。この方針は、学校単位で行う地域などの一般的な指針ではないかと。
- 木戸課長 : 町立学校用のものなので、働き方改革と連動しているところがある。地域のスポーツ貢献している方のことは触れてないかもしれない。
- 伴委員 : 社会教育的な活動は、教育委員会として補足していかなければならない。
- 遠藤教育長 : これを拠り所として、教育委員会の方針を作っていくべき。
- 長門委員 : 生徒の多様なニーズに合わせることは必要。
- 伴委員 : この部活動の方針について宮下参事のお考えも伺いたい。
- 宮下参事 : 野球については震災もあり活動がむずかしくなった。5月に8人集まり、だが8人中6人は陸上部の2年生。なかなか集まるのが大変で、彼らがモチベーションを保つのはむずかしい。厚南中の校長にも部活をもう一度復活できないかとアプローチはしていた。今は生徒の数を考えても部活の数は多く、余力はなくむずかしい。もし、部活指導員を配置してもらえたら前向きに検討するという。実態としては道内に数人しかいない。
- 伴委員 : 部活指導員は学校所属になるのか。
- 宮下参事 : わりと新しい制度だが教育委員会で任用することになる。
- 遠藤教育長 : 基本方針の見直しは適宜行っていく。
- 全委員 : 異議なし。

議案第2号 北海道厚真高等学校教育振興補助要綱の一部改正について (資料5)

【質疑なし】

7 協議事項

(1) 平成31年度以降における本町小中学校の授業時数について (資料6)

【質疑】

- 伴委員 : 3年生・4年生は総合学習の時間がゼロになるのか。
- 木戸課長 : コミュニケーション科がその意味をもたせている。
- 遠藤教育長 : 前回小中一貫の枠組みのイメージをご紹介した。その柱となるのが英語教育・コミュニケーション科である。総合的な学習は大切であり、他の教科に振り替えることは大胆な策かもしれないが、保護者等にも理解をお願いする。

8 その他

(1) 卒業式・入学式の出席者確認について

(卒業式)

月	日	曜日	時間	学 校 名	出席者
3 月	1	金	10:00	厚真高等学校	教育長
	14	木	9:30	厚南中学校	金光委員
	14	木	9:30	厚真中学校	教育長
	19	火	10:00	上厚真小学校	長門委員
	19	火	9:20	厚真中央小学校	佐藤職務代理

(入学式)

月	日	曜日	時間	学 校 名	出席者
4 月	5	金	9:20	厚真中央小学校	教育長
			10:00	上厚真小学校	伴委員
			13:30	厚真中学校	長門委員
			13:30	厚南中学校	佐藤職務代理
	8	月	(9:30)	厚真高等学校	教育長

9 次回委員会の開催日程

- ・臨時会 3月 7日 (木) 午後6時00分 (予定)
- ・定例会 3月28日 (木) 午後2時30分 (予定)

10 閉 会

厚真町教育委員会会議規則第18条の規定により署名する

平成 年 月 日

教育長

平成 年 月 日

署名委員

平成 年 月 日

署名委員

平成 年 月 日

生涯学習課長（調製）